市民説明会において発言のあった主な意見

No.	意見の概要
1	・ホテルや飲食店を取り込んだ施設としてはハコビバがあり，マンションを取り込んだ公共的な施設としてキラリスがあるが，新しい施設はこれらと同じような施設をまたつくることになるのではないか。
2	・大門地域を活性化するためには，複合化を検討している４つの施設にない発想も求められているのではないか。 ・既存施設は地域のコミュニティの場となっており，既存施設の利用者への説明や地域住民の声など，意見を聞いたうえで進めるべき。
3	・将来，まちを担う子どもたちに，どういう機能が必要かという声を聞きながら施設をつくってほしい。
4	・本当に公共施設が必要なのか。 ・マンションやホテル,商業棟を整備することが,本当にこれで駅前に人が集まると考えているのか。キラリスを見ていると，ここに人が集まるのか疑問がある。 ・廃止する施設周辺の地域住民の事についても考えるべき。 ・函館駅前に人が集まるために，例えば，函館駅の乗降者数を増やす事やバスの利便性を上げるなど，違う方法があるのではないか。 ・亀田交流プラザ開設前の統廃合施設を利用していた人たちの意見等を聞き，統廃合の検証を始めるべきであり，その後，複合化について考えるべき。
5	・函館は良いまちだが,人口減少が進んでおり,どうしたら子どもたちが戻ってくるか考えるべき。
6	・商業地域である棒二跡地には，公共施設は馴染まないのではないか。 ・既存施設は，地域住民と絆を持ち充分な役割を果たしているのに，その施設を複合化することに非常に違和感がある。 ・商業地域に児童館を入れるのは馴染まない。
7	・公共交通料金を安くし，バスなどを利用しやすいように便利にしてはどうか。 ・交通の便が良い駅前に公共施設をつくることは賛成。 ・駐車場の拡充を考えるべき。
8	・市民がわざわざこっちまで来るかということになるので，駅の利用の状況を把握した上で考えるべき。 ・観光客に必要な施設にすべき。
9	・函館駅を残すことが一番大事だと思う。
10	・商業棟３・４階だけのスペースでは，複合化を検討している施設の機能継承は難しいと思う。

11	・2,600 ㎡に既存施設を詰め込むには，小さく，無理がある。 ・人口減少という課題に対して，施設を移動するのでなくて，市が積極的に関わるように，職員の人事育成など人を育てるという観点で取り組んでほしい。 ・今回の計画は，統廃合施設の管理経費を縮減することが主題で，複合化の検討ありきのような感じがしている。本当に市民の立場で考えているのか。
12	・趣味で絵を書いているが，公共の場所で活動する場や書いた絵を発表する場がないため，そういう施設があるとありがたい。
13	・函館市民の多くは車で移動するため，他都市の駅の役割と違うことを考えると駅前に公共施設が必要なのか。
14	・観光客が多い地域に，無理やり函館市民を呼び込むことに無理がある。 ・駅前の道路は，継ぎはぎだらけで歩道の舗装もままならない状況であるため，もう少し整備を徹底してほしい。
15	・複合化を検討している施設の特性をよく考えて，新たな公共施設を検討するべきではないか。
16	・はこだてみらい館は，子ども達だけでは入れないと聞いており，子ども達だけで入れるよう，制度などの見直しも必要なのではないか。 ・支所機能の移転なども考えると駅前は賑わうのではないか。
17	・民間ではなく，公共施設だからこそできるものをつくってほしい。 ・市をあげて，まちづくりの担い手となる人材育成をすべきではないか。
18	・駅前・大門地区に図書的なスペースをつくることは良いが，千歳図書室を無くすことは反対である。 ・交流人口を増やすことは大切だと思うが，暮らすことが不便と感じており，生活する人の目線でも取組を考えるべき。
19	・新たな公共施設をつくることと，女性センターや谷地頭老人福祉センターなどを複合化することは別に考えていただきたい。既存施設が地域にあることが大事だと思う。
20	・財政的な面で既存施設を廃止するのは反対。集約するとそれぞれの機能が薄められ，亀田交流プラザの調理室のように使いづらいものとなる。 ・女性センターのエリアをつくってほしい。調理室も女性センター並みの機能としてほしい。
21	・市民のための施設にするのであれば，現状のサービスを保持，または，それ以上のものにしなくては移す意味がないので，それができないのであれば既存施設は残すようにしてほしい。